



TFM Series TFM122M and TFM152M

Co-axial 2 Way 12/15" Stage Monitor for Touring Applications

安全指示

1. これらの指示をお読みください。
2. これらの指示を守ってください。
3. すべての警告に注意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この装置を水の近くで使用しないでください。
6. 乾いた布でのみ拭いてください。
7. 換気口をふさがないでください。製造元の指示に従ってインストールしてください。
8. ラジエーター、ヒートレジスター、ストーブ、または熱を発生するその他の装置 (アンプを含む) などの熱源の近くに設置しないでください。
9. 製造元が指定したアタッチメント/アクセサリのみを使用してください。



10. 製造元が指定した、または装置と一緒に販売されたカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルでのみ使用してください。カートを使用する場合は、カートと装置の組み合わせを移動するときに、転倒による怪我を防ぐように注意してください。



11. この製品の正しい廃棄: この記号は、WEEE 指令 (2012/19 / EU) および国内法に従って、この製品を家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。この製品は、廃電気電子機器 (EEE) のリサイクルを許可された収集センターに持ち込む必要があります。この種の廃棄物の取り扱いを誤ると、一般に EEE に関連する潜在的に危険な物質が原因で、環境と人間の健康に悪影響を与える可能性があります。同時に、この製品の正しい廃棄にご協力いただくことで、天然資源の効率的な利用に貢献します。廃棄物をリサイクルする場所の詳細については、最寄りの市役所または家庭ごみ収集サービスにお問い合わせください。

12. 本棚などの狭い場所には設置しないでください。
13. 火のともったろうそくなどの裸火源を装置の上に置かないでください。

アプリケーションに Turbosound スピーカー製品をお選びいただきありがとうございます。この製品またはその他の製品の詳細については、当社の Web サイト turbosound.com をご覧ください。

スピーカーの開梱

開梱後、破損がないかよくご確認ください。損傷が見つかった場合は、すぐにサプライヤーに通知してください。荷受人であるあなたは、いかなる請求も扇動しなければなりません。将来の返送に備えて、すべてのパッケージを保管してください。

システム要求

TFM 122M および TFM152M モデルは、切り替え可能なパッシブ/バイアンプ 2 ウェイスピーカーです。パッシブ操作(フルレンジまたはサブウーファーを使用)には、1つのアンプチャンネルと1つのコントローラーチャンネルが必要です。入力信号は、パッシブクロスオーバーを使用して内部で低周波ドライバーと高周波ドライバーに分割されます。バイアンプ操作(フルレンジまたはサブウーファーを使用)には、2つのアンプチャンネルと2つのコントローラーチャンネルが必要です。1つは低周波数用、もう1つは高周波数用です。入力信号はコントローラーの低周波数ドライバーと高周波数ドライバーに分割され、個々の増幅された信号がスピーカー入力に供給されます。

すべてのモデルの操作とサブウーファーの正しいコントローラー設定は、turbosound.com からダウンロードできます。また、Lab Gruppen アンプおよび Lake LM プロセッサのプレゼントとしても入手できます。アンプの電力を浪費しないようにするには、最小ワイヤサイズが 1.5mm² (16 AWG)、できれば 2.5mm² (14 AWG) の頑丈なスピーカーケーブルを使用する必要があります。極端なケーブル長の場合は、ケーブルのインピーダンスと抵抗損失に注意してください。常に正しい極性を守ってください。

アンプに関する考慮事項

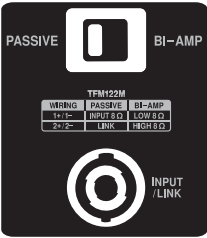
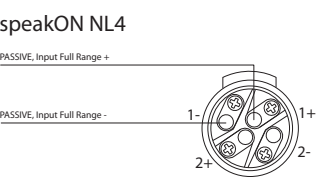
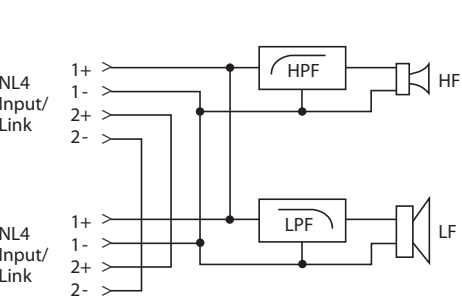
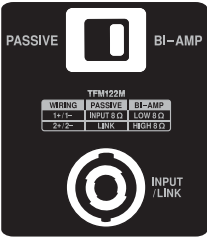
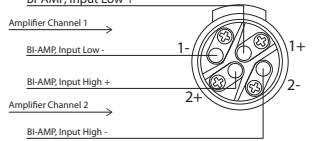
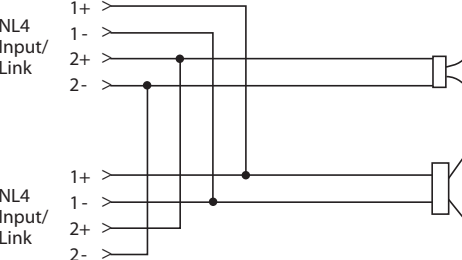
TFM シリーズスピーカーは、Lab Gruppen PLM+ シリーズアンプまたは Lab Gruppen FP アンプと組み合わせて使用される Lake LM シリーズコントローラーでの使用に最適化されています。Turbosound Web サイトからダウンロードできるように、あらゆる構成に適した DSP 設定の全範囲が提供されています。サードパーティの増幅と処理の使用は、手動設定のマトリックスと Turbosound Web サイトで提供されているリミッター計算機を使用することをお勧めします。TFM シリーズスピーカーエンクロージャーは、真のプロフェッショナル用途向けに設計された高品質のパワーアンプで駆動する必要があります。パワーアンプは、指定された公称インピーダンスでスピーカーのピーク電力定格の半分に等しい長期ブロードバンド電力を供給する必要があります。信号が大きくクリップされるとスピーカーが恒久的に損傷する可能性があるため、電力不足のアンプの使用は避けてください。リミッター、クロスオーバー、イコライゼーションポイントは、Turbosound Web サイトで提供されている設定に従って設定する必要があります。これにより、最適な音質と長期的な信頼性、および損傷からの保護が保証されます。

Neutrik speakON NL4 ロッキング入力コネクタが提供されており、入力とリンク、パッシブ、およびバイアンプ操作のオプションが可能です。

モデル		TFM122M			TFM152M		
モード		受動的	バイアンプ LF	バイアンプ HF	受動的	バイアンプ LF	バイアンプ HF
インピーダンス		8 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω	8 Ω
最小アンプ パワー	連続 RMS	350 W	310 W	40 W	350 W	310 W	40 W
	ピーク	1400 W	1240 W	400 W	1400 W	1240 W	400 W

接続

モデル: TFM 122M および TFM 152M

モード	背面パネル	コネクタ	内部概略図
受動的			
バイアンプ			

取り付けと固定

TFM シリーズの双方向キャビネットには、35mm スピーカースタンドまたはポールにポータブルで使用するためのポールマウントソケットが装備されています。

JP 技術仕様

TFM122M		TFM152M
システム		
周波数応答	70 Hz – 18 kHz ±3 dB 63 Hz – 20 kHz -10 dB	65 Hz – 18 kHz ±3 dB 50 Hz – 20 kHz -10 dB
公称分散	60° H x 40° V @ -6 dB ポイント、回転可能	60° H x 40° V @ -6 dB ポイント、回転可能
指向性係数 (Q)	18.3	18.3
指向性指数 (DI)	12.6	12.6
パワーハンドリング (IEC)		
受動的	350 W 連続、1,400 W ピーク	350 W 連続、1,400 W ピーク
バイアンプ	LF:連続 310 W、ピーク 1,240 W HF:連続 40 W、ピーク 160 W	LF:連続 310 W、ピーク 1,240 W HF:連続 40 W、ピーク 160 W
感度	96 dB (1 W @ 1 m)	98 dB (1 W @ 1 m)
最大 SPL		
受動的	122 dB 連続、128 dB ピーク	124 dB 連続、130 dB ピーク
バイアンプ	LF:連続 121 dB、ピーク 127 dB HF:連続 123 dB、ピーク 129 dB	LF:連続 123 dB、ピーク 129 dB HF:連続 123 dB、ピーク 129 dB
インピーダンス		
受動的	8 Ω	8 Ω
バイアンプ	LF: 8 Ω HF: 8 Ω	LF: 8 Ω HF: 8 Ω
クロスオーバータイプ	パッシブ / バイアンプ切り替え可能	パッシブ / バイアンプ切り替え可能
コンポーネント	1 x 12" (315 mm) LF ドライバー 1 x 1.4" (33 mm) HF 圧縮ドライバー	1 x 15" (393.5 mm) LF ドライバー 1 x 1.4" (33 mm) HF 圧縮ドライバー
エンクロージャー		
コネクタ	2x ノイトリックスピコン NL4	2x ノイトリックスピコン NL4
配線		
受動的	ピン 1+ / 1- 入力、ピン 2+ / 2- リンク	ピン 1+ / 1- 入力、ピン 2+ / 2- リンク
バイアンプ	ピン 1+ / 1- LF、ピン 2+ / 2- HF	ピン 1+ / 1- LF、ピン 2+ / 2- HF
寸法 (H x W x D)	302 x 452 x 504 mm (11.9 x 17.8 x 19.9")	351 x 530 x 565 mm (13.8 x 20.9 x 22.3")
正味重量	15.5 kg (34.1 lbs)	19.4 kg (42.7 lbs)
建設	15 mm (5⁄8") パーチ合板+ポリプロピレンブラ スチック	15 mm (5⁄8") パーチ合板+ポリプロピレンブラ スチック
終了	セミマットブラックペイント	セミマットブラックペイント
グリル	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼
フライングハードウェア	該当なし	該当なし

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

